

# 導入前に知っておきたい 画像検査の現状とこれから

人手不足がますます深刻化している製造現場において、画像検査への期待が高まっています。

本セミナーでは、目視検査に代わりうる画像検査はどこまでできるのか、現状と課題をお伝えするとともに、最新の画像処理技術はAI（機械学習）とどのように融合し、製造業にどのような進歩をもたらすのか、を紹介します。奮って、ご参加ください。

2019年

**10月9日** 水 **14:00~16:30**  
受付開始 13:30

[会場] グランドホテル浜松 2F 鳳(おおとり)西

[定員] 80名 [主催] 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構

駐車場はグランドホテル浜松の駐車場をご利用ください。

駐車券をセミナー会場受付にお持ちいただければ無料チケットをお渡し致します。

**参加費  
無料**

## セミナー内容

### ◆ 講演1 **タイトル** 外観検査の自動化はなぜうまくいかないのか?

**講師** 株式会社オービット 代表取締役社長

**山田 宏和 氏**

### ◆ 講演2 **タイトル** 初の画像検査のための技術深掘りと機械学習

**講師** 中京大学名誉教授/合同会社YYCソリューション CEO

**輿水 大和 氏**

■お申込み方法 申込サイトまたはFAX(裏面にご記入)にてお申し込みください。

**Web** <https://www.hai.or.jp/pvc/event/191009seminar/>

**FAX** 053-471-2113

■申し込み締め切り 2019年10月1日(火)

■お問い合わせ先 〒432-8561 静岡県浜松市中区城北三丁目5番1号 静岡大学浜松キャンパス内  
イノベーション社会連携推進機構204 フotonバレーセンター TEL 053-471-2111

参加費  
無料

第2回 光を利用したものづくりに関するセミナー  
導入前に知っておきたい  
画像検査の現状とこれから

◆ 講演1 **タイトル** 外観検査の自動化はなぜうまくいかないのか？

**講師** 株式会社オービット 代表取締役社長 山田 宏和 氏

**概要** 人手不足対策として外観検査の自動化の機運が高まっている。さらにAIなどの新技術も後押ししている。一方で導入したものの期待したような投資効果が得られず「こんなはずでは」となる製造現場も少なくない。外観検査という作業の特殊性を紐解き、その自動化による投資効果を大きくするポイントを解説する。

◆ 講演2 **タイトル** 初の画像検査のための技術深掘りと機械学習

**講師** 中京大学名誉教授/合同会社YYCソリューション CEO 奥水 大和 氏

**概要** 画像検査は、その基盤となる画像処理技術と昨今注目を集める機械学習技術が両輪とならなければならぬ。このことを、現場適用の事例を大いに交えながら、初めての技術導入の心構え、産学連携と自主鍛錬のあなばい、技術の現状と見通し（例えば、画像デジタル化法のOKQT理論、エッジ検出のKK法、大局視覚のHough変換法）および、万能検査法のKIZKIアルゴリズムとCNNなどの機械学習技術のエッセンスを深掘りする。

参加申込書

■ お申込み方法 **申込サイトまたはFAXにてお申し込みください。**

**Web** <https://www.hai.or.jp/pvc/event/191009seminar/>

**FAX** 053-471-2113

■ 申し込み締め切り **2019年10月1日（火）**

■ お問い合わせ先 〒432-8561 静岡県浜松市中区城北三丁目5番1号 静岡大学浜松キャンパス内  
イノベーション社会連携推進機構204 フォトンバレーセンター TEL 053-471-2111

会社	企業・団体名			
	住所	〒 ー		
	TEL		FAX	
参加者①	氏名		所属部署・役職名	
	メールアドレス			
参加者②	氏名		所属部署・役職名	
	メールアドレス			

個人情報保護に関する注意事項

申込書にご記入いただいた個人情報は、主催者の事業等に関する情報や参加者募集の案内等の範囲内で利用または提供いたします。個人情報は取扱目的以外に利用したり、第三者に提供することはありません。